

結果の概要

～移動者数の状況～

移動者数

都道府県間移動者数は13年連続減少

平成20年の1年間における日本人の市区町村間の移動者数（市区町村間で住所を移し，転入の届出を行った者の数）は535万6935人で，前年に比べ14万2006人（2.6％）の減少と，16年以降5年連続の減少となっている。

移動者数を都道府県間移動者数と都道府県内移動者数に分けてみると，都道府県間移動者数は250万8533人で，前年に比べ7万1005人（2.8％）の減少と，平成8年以降13年連続の減少となっている。

都道府県内移動者数は284万8402人で，前年に比べ7万1001人（2.4％）の減少と，平成16年以降5年連続の減少となっている。

（図1，表1，表2）

表1 移動者数，都道府県間移動者数及び都道府県内移動者数（平成19年，平成20年）

区分	移動者数				都道府県間移動者数				都道府県内移動者数			
	平成20年	平成19年	対前年増減		平成20年	平成19年	対前年増減		平成20年	平成19年	対前年増減	
			実数	率(%)			実数	率(%)			実数	率(%)
総数	5,356,935	5,498,941	-142,006	-2.6	2,508,533	2,579,538	-71,005	-2.8	2,848,402	2,919,403	-71,001	-2.4
男	2,878,870	2,957,941	-79,071	-2.7	1,414,367	1,455,974	-41,607	-2.9	1,464,503	1,501,967	-37,464	-2.5
女	2,478,065	2,541,000	-62,935	-2.5	1,094,166	1,123,564	-29,398	-2.6	1,383,899	1,417,436	-33,537	-2.4

図1 移動者数の推移（昭和29年～平成20年）

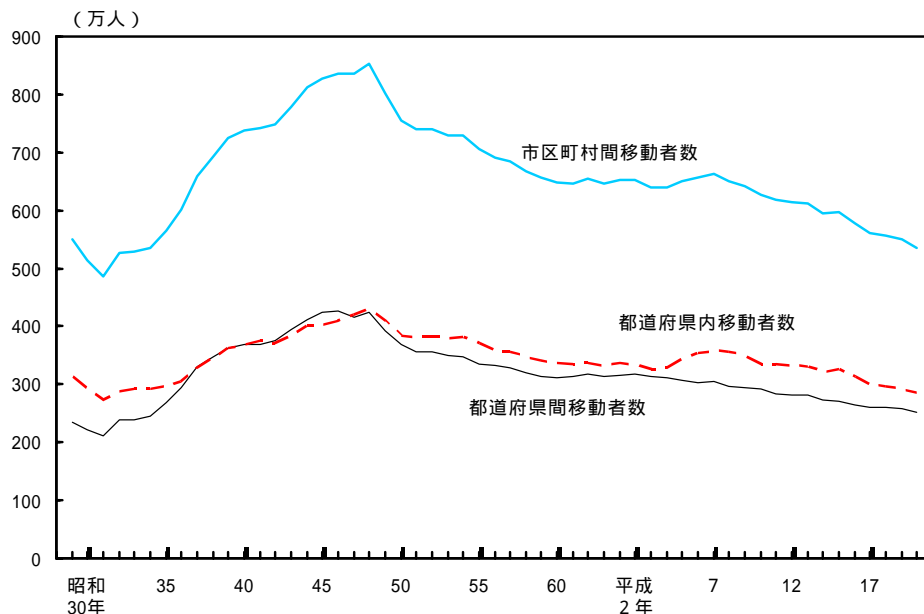


表2 移動者数の推移（昭和29年～平成20年）

年	移動者数 1) (人)			移動者の性比 2)			
	総数	都道府県間	都道府県内	総数	都道府県間	都道府県内	
昭和 29年	1954	5,498,318	2,352,814	3,145,504
30	1955	5,140,569	2,227,052	2,913,517
31	1956	4,859,625	2,121,781	2,737,844
32	1957	5,268,248	2,380,316	2,887,932
33	1958	5,294,291	2,380,626	2,913,665	3)108.8	3)120.3	3)100.1
34	1959	5,357,658	2,442,633	2,915,025	107.9	118.9	99.6
35	1960	5,652,659	2,679,719	2,972,940	112.2	125.8	101.3
36	1961	6,012,494	2,952,389	3,060,105	115.5	131.2	102.3
37	1962	6,580,189	3,302,749	3,277,440	116.7	132.3	103.0
38	1963	6,936,831	3,472,747	3,464,084	115.4	129.6	102.9
39	1964	7,256,781	3,634,372	3,622,409	115.7	129.1	103.7
40	1965	7,380,637	3,692,233	3,688,404	115.5	128.7	103.8
41	1966	7,431,660	3,683,698	3,747,962	113.7	125.8	103.0
42	1967	7,478,988	3,761,267	3,717,721	114.4	126.6	103.3
43	1968	7,775,456	3,937,414	3,838,042	115.0	126.9	104.1
44	1969	8,125,600	4,115,576	4,010,024	114.1	126.1	103.1
45	1970	8,272,511	4,235,008	4,037,503	114.2	126.6	102.7
46	1971	8,359,711	4,256,605	4,103,106	113.3	126.0	101.6
47	1972	8,349,840	4,156,854	4,192,986	111.9	123.5	101.5
48	1973	8,538,820	4,234,338	4,304,482	112.8	125.1	101.9
49	1974	8,026,879	3,932,387	4,094,492	111.9	124.1	101.5
50	1975	7,543,506	3,697,721	3,845,785	111.4	123.3	101.1
51	1976	7,391,627	3,565,121	3,826,506	110.0	120.9	100.7
52	1977	7,395,319	3,567,559	3,827,760	110.8	122.7	100.8
53	1978	7,291,505	3,487,439	3,804,066	111.3	123.7	101.1
54	1979	7,295,465	3,469,432	3,826,033	111.3	124.1	101.0
55	1980	7,067,308	3,356,377	3,710,931	112.1	125.7	101.2
56	1981	6,901,752	3,318,200	3,583,552	113.2	128.1	101.1
57	1982	6,852,395	3,288,182	3,564,213	114.0	129.8	101.2
58	1983	6,674,373	3,196,126	3,478,247	113.8	129.9	101.0
59	1984	6,558,917	3,136,773	3,422,144	114.7	131.9	101.0
60	1985	6,482,108	3,117,160	3,364,948	116.1	134.6	101.5
61	1986	6,467,999	3,128,856	3,339,143	117.8	136.9	102.5
62	1987	6,536,868	3,171,170	3,365,698	118.6	137.1	103.6
63	1988	6,464,930	3,136,902	3,328,028	119.0	138.1	103.6
平成 元年	1989	6,517,930	3,158,749	3,359,181	120.1	139.9	104.2
2	1990	6,518,785	3,168,335	3,350,450	120.7	140.8	104.5
3	1991	6,402,883	3,131,194	3,271,689	121.3	141.5	104.8
4	1992	6,387,992	3,107,998	3,279,994	119.7	140.0	103.5
5	1993	6,502,831	3,079,080	3,423,751	117.3	136.7	102.4
6	1994	6,561,214	3,022,279	3,538,935	115.7	134.9	101.6
7	1995	6,632,096	3,049,567	3,582,529	115.4	134.8	101.2
8	1996	6,514,555	2,961,476	3,553,079	114.9	134.2	101.1
9	1997	6,424,690	2,936,261	3,488,429	115.3	134.6	101.4
10	1998	6,277,512	2,927,032	3,350,480	115.8	134.9	101.4
11	1999	6,186,490	2,845,046	3,341,444	114.9	132.7	101.7
12	2000	6,146,670	2,813,464	3,333,206	113.9	130.5	101.7
13	2001	6,110,826	2,810,000	3,300,826	113.8	130.0	101.7
14	2002	5,952,581	2,739,405	3,213,176	114.3	130.1	102.4
15	2003	5,961,576	2,706,049	3,255,527	114.0	129.1	102.8
16	2004	5,771,921	2,636,625	3,135,296	114.6	129.7	103.3
17	2005	5,601,560	2,601,648	2,999,912	115.6	130.0	104.4
18	2006	5,564,346	2,594,105	2,970,241	116.4	130.0	105.7
19	2007	5,498,941	2,579,538	2,919,403	116.4	129.6	106.0
20	2008	5,356,935	2,508,533	2,848,402	116.2	129.3	105.8

注 1) 昭和29年から47年までは、沖縄県の移動者数を含んでいない。

2) 移動者の性比は、女性100人に対する男性の数である。

3) 昭和33年の性比は、3月～12月の結果である。

都道府県別の転出入の状況

転入者、転出者共に多い東京都

都道府県別に転入者数をみると、東京都への転入者が42万5661人と最も多く、次いで神奈川県(23万3616人)が20万人台、埼玉県、千葉県、大阪府、愛知県及び福岡県の5府県が10万人台となっている。これら7都府県への転入者数の合計は138万9565人となり、転入者数の55.4%を占めている。

都道府県別に転出者数をみると、東京都からの転出者が34万2661人と最も多く、次いで神奈川県(20万3970人)が20万人台、大阪府、埼玉県、千葉県、愛知県及び福岡県の5府県が10万人台となっている。これら7都府県からの転出者数の合計は122万6332人となり、転出者数の48.9%を占めている。

(表4)

東京都で1万人を超える転入超過数の減少

都道府県別に転入超過数をみると、東京都が8万3000人と最も多く、次いで神奈川県(2万9646人)、千葉県(2万4178人)など6都県で転入超過となっている。前年と比べると、埼玉県及び千葉県で増加し、東京都、神奈川県、愛知県及び滋賀県の4都県で減少している。特に東京都は、平成15年以来5年ぶりに前年に比べ減少しており、その減少幅は平成5年以来15年ぶりに1万人を超えている。

一方、転出超過数をみると、北海道が2万1129人と最も多く、次いで青森県(9266人)、長崎県(8799人)などとなっており、41道府県で転出超過となっている。前年と比べると、栃木県、福岡県、沖縄県など14道県で増加し、大阪府、兵庫県、長崎県など26府県で減少している。三重県は、前年の転入超過から転出超過に転じている。(表3,表4)

【参考】

東京都の転入超過数を月別にみると、平成20年10月・11月は2000人を下回っており、12月は、平成11年12月(転出超過数958人)以来9年ぶりに転出超過に転じている。(参考表)

表3 都道府県別転入超過数(降順)

(平成19年,平成20年)

		(人)	
		平成20年	平成19年
1	東京都	83,000	94,500
2	神奈川県	29,646	32,474
3	千葉県	24,178	20,520
4	愛知県	18,391	19,632
5	埼玉県	14,872	8,544
6	滋賀県	2,875	3,030
7	兵庫県	-114	762
8	三重県	-203	-118
9	静岡県	-943	-845
10	香川県	-1,395	-1,437
11	栃木県	-1,503	-1,740
12	石川県	-1,701	-1,779
13	大分県	-1,780	-1,808
14	佐賀県	-2,061	-1,820
15	富山県	-2,152	-2,125
16	福井県	-2,364	-2,153
17	群馬県	-2,370	-2,196
18	茨城県	-2,456	-2,446
19	島根県	-2,650	-2,465
20	岡山県	-2,691	-2,507
21	徳島県	-2,862	-2,552
22	鳥取県	-2,885	-2,734
23	沖縄県	-3,220	-2,866
24	京都府	-3,269	-2,920
25	福岡県	-3,286	-2,934
26	山梨県	-3,517	-3,671
27	愛媛県	-3,545	-3,728
28	大阪府	-3,568	-4,229
29	和歌山県	-3,784	-4,337
30	山口県	-3,853	-4,459
31	熊本県	-3,967	-4,542
32	奈良県	-4,192	-4,731
33	宮崎県	-4,274	-4,744
34	高知県	-4,321	-4,752
35	長野県	-4,434	-4,920
36	広島県	-4,448	-4,952
37	岐阜県	-4,663	-5,135
38	宮城県	-5,026	-5,195
39	山形県	-5,207	-5,394
40	秋田県	-6,187	-6,783
41	新潟県	-6,316	-6,806
42	岩手県	-6,911	-7,010
43	鹿児島県	-7,366	-7,075
44	福島県	-8,284	-8,949
45	長崎県	-8,799	-10,064
46	青森県	-9,266	-10,274
47	北海道	-21,129	-20,267

注) - は転出超過数

表4 都道府県別転出入者数(平成19年,平成20年)

都道府県	転入者数				転出者数				転入超過数 (-は転出超過)		
	平成20年	平成19年	対前年増減		平成20年	平成19年	対前年増減		平成20年	平成19年	対前年増減数
			実数	率(%)			実数	率(%)			
全 国	2,508,533	2,579,538	-71,005	-2.8	2,508,533	2,579,538	-71,005	-2.8	0	0	0
北海道	49,497	51,445	-1,948	-3.8	70,626	71,712	-1,086	-1.5	-21,129	-20,267	-862
青森県	20,228	20,620	-392	-1.9	29,494	30,894	-1,400	-4.5	-9,266	-10,274	1,008
岩手県	18,091	19,087	-996	-5.2	25,002	26,097	-1,095	-4.2	-6,911	-7,010	99
宮城県	49,269	50,193	-924	-1.8	54,295	55,587	-1,292	-2.3	-5,026	-5,394	368
秋田県	13,256	13,237	19	0.1	19,443	20,043	-600	-3.0	-6,187	-6,806	619
山形県	14,094	14,658	-564	-3.8	19,301	19,853	-552	-2.8	-5,207	-5,195	-12
福島県	26,653	27,283	-630	-2.3	34,937	36,232	-1,295	-3.6	-8,284	-8,949	665
茨城県	52,140	52,849	-709	-1.3	54,596	55,295	-699	-1.3	-2,456	-2,446	-10
栃木県	35,457	36,609	-1,152	-3.1	36,960	36,727	233	0.6	-1,503	-118	-1,385
群馬県	28,777	28,979	-202	-0.7	31,147	31,845	-698	-2.2	-2,370	-2,866	496
埼玉県	167,624	169,565	-1,941	-1.1	152,752	161,021	-8,269	-5.1	14,872	8,544	6,328
千葉県	166,724	167,172	-448	-0.3	142,546	147,540	-4,994	-3.4	24,178	19,632	4,546
東京都	425,661	443,349	-17,688	-4.0	342,661	348,849	-6,188	-1.8	83,000	94,500	-11,500
神奈川県	233,616	242,080	-8,464	-3.5	203,970	209,606	-5,636	-2.7	29,646	32,474	-2,828
新潟県	24,242	25,653	-1,411	-5.5	30,558	32,436	-1,878	-5.8	-6,316	-6,783	467
富山県	13,170	14,041	-871	-6.2	15,322	15,861	-539	-3.4	-2,152	-1,820	-332
石川県	17,711	18,450	-739	-4.0	19,412	20,603	-1,191	-5.8	-1,701	-2,153	452
福井県	9,140	9,647	-507	-5.3	11,504	12,199	-695	-5.7	-2,364	-2,552	188
福山県	13,088	13,770	-682	-5.0	16,605	16,277	328	2.0	-3,517	-2,507	-1,010
長野県	28,666	29,954	-1,288	-4.3	33,100	34,706	-1,606	-4.6	-4,434	-4,752	318
岐阜県	29,231	30,597	-1,366	-4.5	33,894	34,325	-431	-1.3	-4,663	-3,728	-935
静岡県	59,912	61,521	-1,609	-2.6	60,855	63,300	-2,445	-3.9	-943	-1,779	836
愛知県	130,373	132,349	-1,976	-1.5	111,982	111,829	153	0.1	18,391	20,520	-2,129
三重県	32,503	33,478	-975	-2.9	32,706	32,716	-10	-0.0	-203	762	-965
滋賀県	29,395	30,714	-1,319	-4.3	26,520	27,684	-1,164	-4.2	2,875	3,030	-155
京都府	56,650	57,453	-803	-1.4	59,919	61,790	-1,871	-3.0	-3,269	-4,337	1,068
大阪府	161,589	164,884	-3,295	-2.0	165,157	169,836	-4,679	-2.8	-3,568	-4,952	1,384
兵庫県	98,104	100,403	-2,299	-2.3	98,218	101,840	-3,622	-3.6	-114	-1,437	1,323
奈良県	26,269	27,263	-994	-3.6	30,461	32,183	-1,722	-5.4	-4,192	-4,920	728
和歌山県	12,350	12,716	-366	-2.9	16,134	17,447	-1,313	-7.5	-3,784	-4,731	947
鳥取県	9,327	10,160	-833	-8.2	12,212	12,625	-413	-3.3	-2,885	-2,465	-420
島根県	11,000	11,613	-613	-5.3	13,650	14,547	-897	-6.2	-2,650	-2,934	284
岡山県	30,671	32,164	-1,493	-4.6	33,362	33,904	-542	-1.6	-2,691	-1,740	-951
広島県	50,998	53,031	-2,033	-3.8	55,446	56,702	-1,256	-2.2	-4,448	-3,671	-777
山口県	25,701	26,633	-932	-3.5	29,554	30,862	-1,308	-4.2	-3,853	-4,229	376
徳島県	10,366	10,761	-395	-3.7	13,228	13,681	-453	-3.3	-2,862	-2,920	58
香川県	19,622	19,789	-167	-0.8	21,017	21,597	-580	-2.7	-1,395	-1,808	413
愛媛県	20,431	20,357	74	0.4	23,976	24,816	-840	-3.4	-3,545	-4,459	914
高知県	9,828	10,287	-459	-4.5	14,149	14,829	-680	-4.6	-4,321	-4,542	221
福岡県	103,978	107,719	-3,741	-3.5	107,264	109,844	-2,580	-2.3	-3,286	-2,125	-1,161
佐賀県	17,408	17,442	-34	-0.2	19,469	20,176	-707	-3.5	-2,061	-2,734	673
長崎県	25,238	26,029	-791	-3.0	34,037	36,093	-2,056	-5.7	-8,799	-10,064	1,265
熊本県	31,442	31,196	246	0.8	35,409	36,331	-922	-2.5	-3,967	-5,135	1,168
大分県	22,529	23,492	-963	-4.1	24,309	24,337	-28	-0.1	-1,780	-845	-935
宮崎県	21,695	21,864	-169	-0.8	25,969	26,608	-639	-2.4	-4,274	-4,744	470
鹿児島県	29,862	31,141	-1,279	-4.1	37,228	38,216	-988	-2.6	-7,366	-7,075	-291
沖縄県	24,957	25,841	-884	-3.4	28,177	28,037	140	0.5	-3,220	-2,196	-1,024

3大都市圏（東京圏、名古屋圏及び大阪圏）の転出入の状況

3大都市圏全体では13年連続で転入超過

3大都市圏（東京圏、名古屋圏及び大阪圏）における転出入の状況をみると、東京圏は15万1696人、名古屋圏は1万3525人の転入超過、大阪圏は1万1143人の転出超過となっている。3大都市圏全体では15万4078人の転入超過となり、前年に比べ2980人減少しているものの、平成8年以降13年連続で転入超過となっている。

- 東京圏は、平成6年及び7年を除き一貫して転入超過で推移している。20年の転入超過数は15万1696人と、前年に比べ3454人減少しているものの、前年に引き続き、バブル期並みの15万人を超える大幅な転入超過となっている。東京圏を構成する各都県の転入超過数をみると、前年に比べ、東京都及び神奈川県は減少し、埼玉県及び千葉県は増加している。
- 名古屋圏は、昭和49年まで転入超過で推移した後、50年から59年までは転出超過で推移し、60年以降は、平成8年と12年から14年までを除き転入超過となっている。20年の転入超過数は1万3525人と、前年に比べ4029人減少しているものの、17年以降4年連続で1万人を超えており、転入超過は15年以降6年連続となっている。名古屋圏を構成する各県の転出入超過数をみると、前年に比べ、愛知県は転入超過数が減少し、岐阜県は転出超過数が増加し、三重県は転入超過から転出超過に転じている。
- 大阪圏は、昭和48年まで転入超過で推移した後、49年以降は一貫して転出超過が続いている。平成20年の転出超過数は1万1143人と、前年に比べ4503人減少している。大阪圏を構成する各府県の転出超過数をみると、前年に比べ、4府県いずれも減少している。

（図2，表5，参考図）

図2 3大都市圏の転入超過数の推移（昭和29年～平成20年）

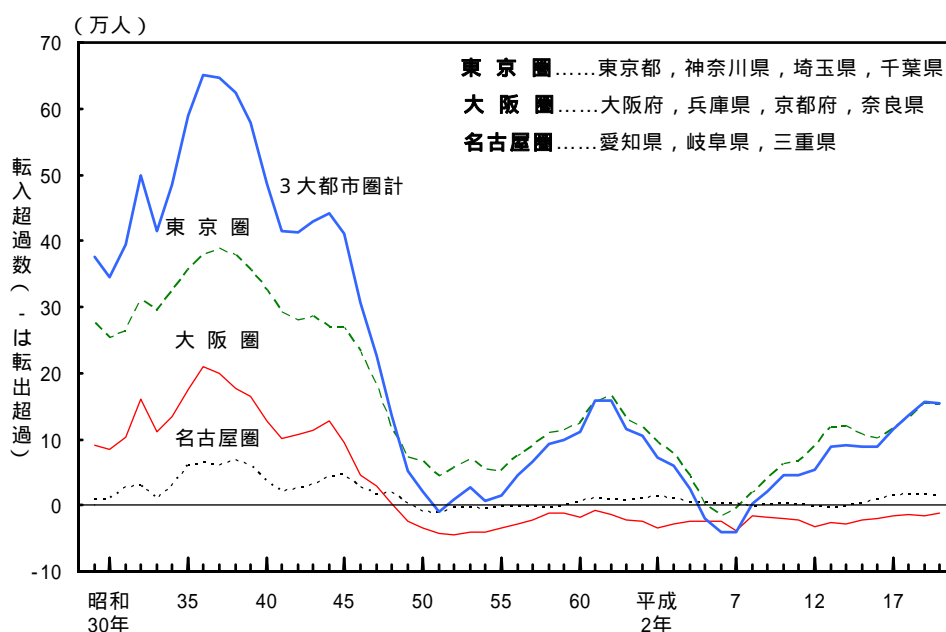


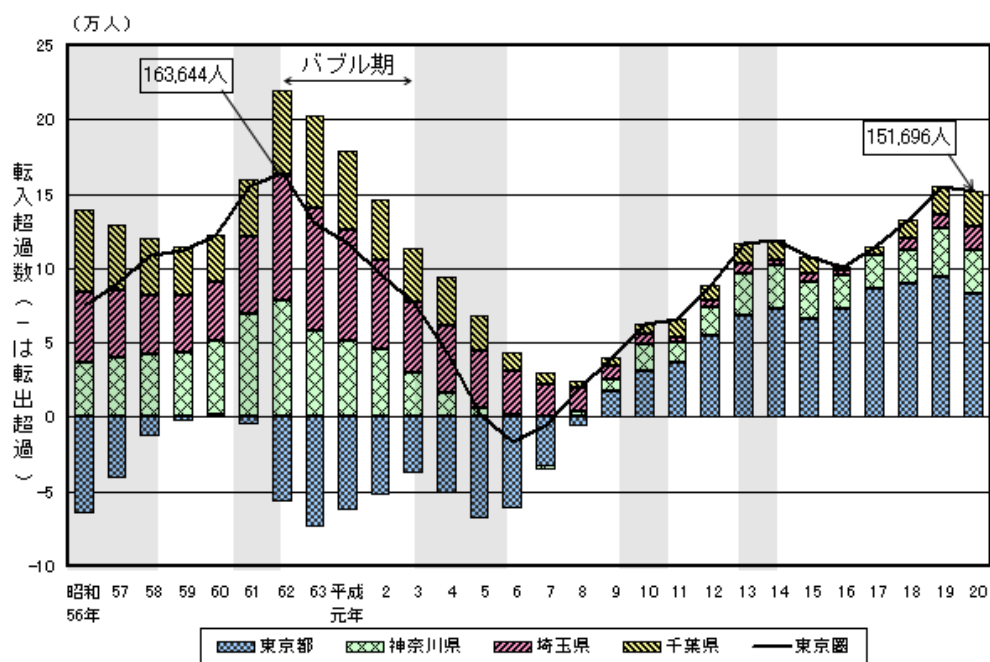
表5 3大都市圏別転出入状況（平成11年～平成20年）

（人）

区分	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年
東京圏										
転入者数	532,343	537,318	553,633	546,389	532,582	518,913	521,623	529,287	540,015	528,009
転出者数	466,660	449,323	436,800	427,014	424,641	418,051	406,935	397,254	384,865	376,313
転入超過数	65,683	87,995	116,833	119,375	107,941	100,862	114,688	132,033	155,150	151,696
名古屋圏										
転入者数	139,568	136,200	137,630	136,453	136,265	139,033	144,132	148,315	148,443	144,055
転出者数	138,551	138,341	140,226	137,100	133,735	130,839	129,120	130,441	130,889	130,530
転入超過数	1,017	-2,141	-2,596	-647	2,530	8,194	15,012	17,874	17,554	13,525
大阪圏										
転入者数	247,270	238,346	241,097	232,282	231,406	226,201	223,243	221,821	219,421	215,444
転出者数	268,827	269,998	266,718	260,763	254,148	246,978	238,265	235,548	235,067	226,587
転入超過数	-21,557	-31,652	-25,621	-28,481	-22,742	-20,777	-15,022	-13,727	-15,646	-11,143
3大都市圏計										
転入者数	919,181	911,864	932,360	915,124	900,253	884,147	888,998	899,423	907,879	887,508
転出者数	874,038	857,662	843,744	824,877	812,524	795,868	774,320	763,243	750,821	733,430
転入超過数	45,143	54,202	88,616	90,247	87,729	88,279	114,678	136,180	157,058	154,078

注) - は転出超過数

（参考図）東京圏と圏内都県の転入超過数の推移（昭和56年～平成20年）



注) 網掛け時期は景気後退期

18 大都市の転出入の状況

東京都特別区部など6都市で転入超過数が減少

18 大都市（東京都特別区部及び17 政令指定都市）における転出入の状況をみると、平成20 年は13 都市が転入超過となっている。転入超過数は、東京都特別区部が6 万7842 人と最も多く、次いで横浜市（1 万1820 人）、川崎市（1 万1413 人）などとなっている。浜松市を除く12 都市を前年と比べると¹⁾、千葉市、神戸市、さいたま市など6 都市が増加し、東京都特別区部、川崎市、福岡市など6 都市が減少しており、東京都特別区部及び川崎市は、15 年以来5 年ぶりの減少となっている。

一方、北九州市（1394 人）、京都市（963 人）など5 都市が転出超過となっており、新潟市を除く4 都市を前年と比べると¹⁾、4 都市いずれも減少している。

（表6）

1) 新潟市及び浜松市は平成19年4月1日から政令指定都市となったため、前年との比較においては除く。

表6 18 大都市別転出入者数（平成19 年，平成20 年）

18 大都市	転入者数				転出者数				転入超過数 (-は転出超過)		
	平成20年	平成19年	対前年増減		平成20年	平成19年	対前年増減		平成20年	平成19年	対前年増減数
			実数	率(%)			実数	率(%)			
18 大都市計	1,263,866	1,288,604	-34,900	-2.8	1,139,383	1,149,552	-26,039	-2.3	124,483	139,052	-8,861
札幌市	65,674	69,151	-3,477	-5.0	62,703	64,816	-2,113	-3.3	2,971	4,335	-1,364
仙台市	46,368	47,196	-828	-1.8	46,759	48,661	-1,902	-3.9	-391	-1,465	1,074
さいたま市	52,200	53,333	-1,133	-2.1	46,464	48,992	-2,528	-5.2	5,736	4,341	1,395
千葉市	41,932	40,757	1,175	2.9	35,250	37,021	-1,771	-4.8	6,682	3,736	2,946
東京都特別区部	355,994	369,429	-13,435	-3.6	288,152	292,162	-4,010	-1.4	67,842	77,267	-9,425
横浜市	131,087	134,711	-3,624	-2.7	119,267	123,775	-4,508	-3.6	11,820	10,936	884
川崎市	79,937	86,606	-6,669	-7.7	68,524	68,440	84	0.1	11,413	18,166	-6,753
新潟市	18,451	14,000	-	-	19,018	10,549	-	-	-567	3,451	-
静岡市	17,841	18,082	-241	-1.3	18,585	19,196	-611	-3.2	-744	-1,114	370
浜松市	19,495	13,784	-	-	18,572	11,171	-	-	923	2,613	-
名古屋	84,099	84,801	-702	-0.8	78,959	78,623	336	0.4	5,140	6,178	-1,038
京都市	42,653	43,308	-655	-1.5	43,616	45,543	-1,927	-4.2	-963	-2,235	1,272
大阪市	96,903	97,768	-865	-0.9	89,839	91,141	-1,302	-1.4	7,064	6,627	437
堺市	25,356	26,589	-1,233	-4.6	25,062	25,881	-819	-3.2	294	708	-414
神戸市	44,839	44,495	344	0.8	41,962	43,446	-1,484	-3.4	2,877	1,049	1,828
広島市	39,559	40,363	-804	-2.0	38,674	39,670	-996	-2.5	885	693	192
北九州市	28,189	28,007	182	0.6	29,583	30,814	-1,231	-4.0	-1,394	-2,807	1,413
福岡市	73,289	76,224	-2,935	-3.9	68,394	69,651	-1,257	-1.8	4,895	6,573	-1,678

注) 新潟市及び浜松市は、平成19年4月1日からの数値。

18 大都市計の転入者数及び転出者数の対前年増減は、新潟市及び浜松市を除いて計算した。